

2026年4月、宮城学院女子大学に 英語文化コミュニケーション学科が 誕生します

宮城学院女子大学の英文学科は、1886年の宮城女学校創立以来、学びの中心にあった英語教育の伝統を1949年の大学設置時から

引き継いできました。創立140年周年を迎える2026年、歴史と実績を活かし、時代に合った新しい学科に生まれ変わります。

確かな英語力を基盤としながら「言語文化」「メディア文化」を幅広く学び、実社会で必要とされる知識やスキル、AIをも使い

こなす対話力、そして物事に積極的に関わる姿勢を身につけ、創造的なコミュニケーション能力を持つ人物を養成します。

English Language

Aa

英語

基盤となる確かな英語力を養う

効果的に学ぶ！伸ばす！

English LearnerからEnglish Userへ

英語技能科目

入学時点で持っている英語の語彙力や英文を読む力や速度は学生によって異なります。英語技能科目では一人ひとりの英語運用能力に応じてレベル別のクラス編成を行っており、SpeakingとWritingは少人数制を取っています。それぞれの段階に合わせたスタートラインを設定することで「話す・聞く・読む・書く」の4技能を効果的に身につけます。



ESL (英会話ラウンジ)

本学科生なら誰でも自由に利用できる完全予約制の1to1の英会話ラウンジです。多くの学生が利用し、英語運用能力を高めています。



国内英語研修

毎年12月に1年生向けの国内英語研修を2日間実施しています。英国風の施設でゲームや劇にチャレンジしたり、テーブルマナーなどを学びながら実践したりする英語漬けの合宿です。

Cultures



文化

言語と文化の奥行きを知る

無限にひろがることばの世界

人から人へつなぐメディアの世界

言語文化系科目

音声言語から手話言語まで、多様なかたちで存在する「ことば」の仕組みや働きに注目し、「気づき」を通して表現を生み出す「言語技術」の基盤を提供します。



「ワニバナナ」「バナナワニ」と初めて聞いても意味の違いが分かるのはなぜでしょうか？ ハリーポッター、ディズニー作品、アニメなどを分析すると、実は言語学が利用されていることが分かります。

メディア文化系科目

文学からアート、ビジュアル表現や映像作品まで、多様な表現方法とそれらを届けるメディアについて学びます。あなた自身のコミュニケーションの可能性を探索しましょう。



書物や芸術作品との「対話」が、あなたの世界を拓きます。さまざまな作品に実際に触れながら、メディア表現の広がりや可能性、奥深さを感じ、感動を言葉にしてみましょう。

Communication



コミュニケーション

他者に届ける技術を磨く

人とつながる力、社会とつながる力

コミュニケーション系科目

1年次から4年次まで徐々にステップアップしながら、実際の社会に応用できるコミュニケーション能力を身につけます。ゼミ形式で仲間と対話をしたり、実際にメディアを制作することで、実践的な力が身につきます。



1年次 「他者を知る力」

2年次 「考えを伝える力」

3年次 「議論できる力」

4年次 「問題解決できる力」



メディアコミュニケーション(基礎／実践)

自分が伝えたいことを誰かに届けるための媒体＝メディア。文章、ラジオ、動画、冊子やZINE、SNS、音楽表現など、方法は無限大です。実はそれらを作るには、共通の基盤となる力があります。まずは自分と向き合うこと。そして、相手に届けるためには何が必要かを考えること。社会の中で人とコミュニケーションするための土台を築く授業です。



学外へ飛び出して実践力を養う

英文学科から引き継いだ多彩な留学プログラムに加え、リゾートホテルなどでのインターンシップ、地域取材して発信するプロジェクトなど、実際の社会と関わりながら実践的に学ぶ場を用意しています。

卒業研究セミナー

4年間の集大成を自分なりに形にします。論文形式はもちろん、学んだメディア制作の手法を用いた卒業制作も選択できます。